



催し

マークは郷土の理解を深める講座などを行う「立川市民科」です。

誰でもコンサート「金管五重奏」



出演は「Banquet Brass（バンケットブラス）」の皆さん。体が不自由な方や静かに音楽を聴くことが苦手な方と一緒に音楽を楽しむコンサートです
時2月22日(土)午後1時30分～2時20分(午後1時開場)場さかえ会館定60人(申込順)持上履き、靴を入れる袋申1月25日(土)から高松学習館 ☎(527)0014へ

市民活動支援チャリティーコンサートwithくにおん

障害のある方や、日頃クラシックに接しにくい方など、誰もが良質な音楽にふれる機会として国立音楽大学生によるチャリティーコンサートを実施します。会場に「子ども・多世代エール寄附金」への寄附を目的とした募金箱も設置します。未就学児入場可
時2月12日(水)午後2時～4時場立川療養園はごろもの音(羽衣町2-63-3)定20人(申込順)申ボランティア・市民活動センターたちかわ ☎(529)8323へ(右2次元コードからも申込可)



立川の足跡をたどる

問市史編さん室市史編さん係・内線4044

■写真展「昭和から令和へ…まちの鼓動と変貌」

市内で昭和期に撮影された写真と、現在の同地点で撮影した写真を展示します。時の流れとともに変化してきた立川の街並みや風景を解説とともにご覧いただけます(約50点)。直接会場へ。
●展示写真の例(撮影年代、撮影地点(現町名))▷馬場坂下橋から根川下流を望む(昭和30年ごろ、富士見町)▷緑川通り沿いのガスタンク(昭和31年、曙町)▷南方より天王橋を望む(昭和36年、一番町)▷引込み線と南砂川の農地(昭和41年、栄町)
時①2月22日(土)～28日(金)、午前9時

～午後5時(最終日は午後1時まで)②3月1日(土)～8日(土)、午前9時～午後9時30分(最終日は午後8時まで)③3月10日(月)～14日(金)、午前9時～午後9時30分(初日は午前11時から、最終日は午後1時まで)場①市役所1階多目的プラザ②③たましんRISURUホール3階ギャラリー



歴史民俗資料館提供

■市史編さん関連講演会「立川のまちづくりをふりかえる」

今春刊行予定の『新編立川市史資料編 現代2』の成果から、①「立川のまちづくりへのアプローチ」②「大立川の建設から業務核都市へー多摩の中心都市を目指して 1955～1995年ー」③「立川市の団地開発と地域社会」の講演を行います。手話

通訳あり。直接会場へ時3月2日(日)午後1時～4時場たましんRISURUホール小ホール師①中央大学法学部兼任講師・沖川伸夫さん②大正大学文学部教授・松本洋幸さん③桜美林大学リベラルアーツ学群教授・金子淳さん定246人(先着順)

手打ちうどん作り



古民家園で収穫した小麦粉でうどんを作ります。小学生以上の市民の方(小学生は保護者同伴)時2月16日(日)午前10時～午後1時場歴史民俗資料館師立川民俗の会の皆さん費500円(材料代。小学生は300円)定20人(申込順)持エプロン、バンダナ、タオル、マスク申1月25日(土)から電子申請で申し込んでください。問歴史民俗資料館 ☎(525)0860

立川市民オペラ2025プレイベント～青少年のためのゲネプロ見学会

3月22日(土)・23日(日)開催の歌劇「ラ・ボエーム」をより楽しむためのプレイベントとして、ゲネプロ(舞台上で本番同様に行うリハーサル)を公開します。本番とはまた違う緊張感の舞台をぜひご覧ください。小学生～高校生と保護者(小学生は保護者同伴)時3月21日(金)午後6時から場たましんRISURUホール大ホール定200人(抽選)申3月7日(金)までに「立川市地域文化振興財団」のホームページから申し込んでください。問同財団 ☎(526)1312



ボランティアスタート説明会(ボラスト)

時▷2月14日(金)午後2時～3時30分▷2月26日(水)午前10時30分～正午場総合福祉センター定各5人(申込順)申ボランティア・市民活動センターたちかわ ☎(529)8323へ(右2次元コードからも申込可)



「源氏物語の新世界」鑑賞ツアー



国文学研究資料館が所蔵する『源氏物語』関連資料(写本、画帖、絵巻など)に加え、若手アーティストの芦川瑞季さん、成瀬拓己さんが『源氏物語』からインスピレーションを受けて創作した新作の展示を、研究者の解説とともに鑑賞します(立位)小学生以上の方(小・中学生は保護者同伴。市内在住・在勤・在学の方を優先)時3月8日(土)午前11時～11時30分場たましん美術館(緑町3-4)費500円(学生300円、中学生以下無料)定10人(抽選)申2月10日(月)(必着)までに、「3/8源氏物語の新世界希望」、応募者全員(4人以内)の住所、氏名(ふりがな。代表者に○印)、電話番号、在勤・在学の方は勤務先名が学校名を、はがき、ファクス、Eメールで立川市地域文化振興財団(〒190-0022 錦町3-3-20) ☎(526)1312 Fax(525)6581 Ebijyutsu@tachikawa-chiikibunka.or.jpへ

第21回WILL美術家展

多摩エリアを拠点に、地域の芸術文化の高揚と発展を願って会派を超え

て活動している作家たちの洋画、日本画、墨彩画を展示します。2月1日(土)午後2時～3時にはアーティストトークも。直接会場へ時1月28日(火)～2月2日(日)、午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)場たましんRISURUホール地下1階展示室問WILL美術家会・知久さん ☎(536)1221、立川市地域文化振興財団 ☎(526)1312

春色コンサート

すてきな音色のトーンチャイムと力強い男声の響きを聴きます。企画・指揮は大久保奈美子さん、出演はハッピーチャイム(トーンチャイム)、コール・バッカス(男声合唱)、大久保正義さん(テノール)小学生以上の方時3月1日(土)午後2時～3時場幸学習館定80人(申込順)保若干名(1歳～学齢前)申1月28日(火)から電話か電子申請で幸学習館 ☎(534)3076へ

ミニ企画展「桃の節句」

市民から寄贈された明治時代から昭和期のひな飾りや衣装人形を展示します。直接会場へ時2月4日(火)～3月9日(日)、午前9時～午後4時30分(月曜日は休館。2月24日(月・休)は開館、翌25日(火)が休館)場歴史民俗資料館、川越道緑地古民家園問歴史民俗資料館 ☎(525)0860

募集開始

インバウンドガイド養成講座

立川市、国立市、国分寺市が合同で開催する「インバウンドガイド養成講座」の令和7年度参加者の募集を開始しました。多摩地域を訪れる世界中の人々に、多摩地域の魅力を届けてみませんか。くわしくは、「インバウンドガイド立川」のホームページをご覧ください▶対象＝多摩地域在住の18歳～70歳の方▶費用＝交通費は自己負担▶応募締切＝2月28日(金)問多摩地域インバウンドガイド連絡協議会事務局 ☎(512)5270、市シティプロモーション推進担当課観光振興係・内線2659





第3回 立川ロケーションサービス展示会

市内で撮影されたテレビドラマや映画等を紹介します。「普段何気なく見ているあの場所が、実はこんな作品に登場していた」といった発見があるかもしれません。エキストラの登録もできるので、ドラマ出演に興味がある方も、ぜひお越しください。

会期

1月31日(金)～2月11日(火・祝)

会場

シネマシティ シネマ・ツー(曙町2-42-26)

くわしくは、「たちかわ観光ナビ」のホームページをご覧ください。
問立川観光コンベンション協会 ☎(512)5270、市シティプロモーション推進担当課観光振興係・内線2659





